

2026年3月10日
朝日放送グループホールディングス株式会社
朝日放送テレビ株式会社

朝日放送グループホールディングス株式会社
朝日放送テレビ株式会社
健康経営優良法人 2026(大規模法人部門)に認定

朝日放送グループホールディングス株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:西出 将之) 及び、朝日放送テレビ株式会社(本社: 大阪市福島区 代表取締役社長:今村俊昭)は、経済産業省および日本健康会議が主催する「健康経営優良法人 2026(大規模法人部門)」に認定されたことをお知らせいたします。



2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

■健康経営優良法人認定制度の概要

「健康経営優良法人認定制度」とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

■健康経営の方針

当グループでは、重要課題(マテリアリティ)の一つとして「未来を創る人財を育てる」を掲げ、その取り組みとして、健康経営を推進しています。放送の公共性や信頼性を支える社員の心身の健康の向上と組織の生産性向上の両立に向けて、「人も組織を成長できる職場環境や制度の充実を企図して実践する」といった健康経営の方針のもと、従業員とその家族の心身の健康づくりに向けた様々な施策を展開し、企業価値向上を目指しています。



news release

■主な健康施策

従来から全社員を対象として、定期健康診断の受診奨励や、人間ドックの費用補助などの体の健康や、ストレスチェックやハラスメント防止研修、相談窓口の設置などの心の健康に関する施策を実施し、心身の健康の向上に取り組んでいます。また禁煙チャレンジやウォーキングチャレンジなど、生活習慣の改善に繋がる活動も全社一体で実施しています。また、労働時間の適正化や、有給休暇取得推奨日の設定と社内周知、仕事と育児・介護の両立支援など、働く環境整備にも取り組んでいます。今後は、女性特有の健康課題に関する研修や特定保健指導の受診率向上施策、ヘルスデータによる健康改善等にも取り組んでまいります。

■今後の朝日放送グループの取り組み

従業員一人一人とその家族の健康増進を経営の重要戦略の一つと位置付け、安心して働ける環境づくりに努めるとともに、従業員の健康保持・増進を積極的に支援し、すべての従業員が生き生きと能力を最大限発揮できる企業を目指し、健康経営を推進してまいります。

■関連リンク（健康経営の取組みについて）

[健康経営の取組み](#) | [サステナビリティ](#) | [朝日放送グループホールディングス](#)